

高ターンダウン 1 流体均等扇形ノズル

VVEP-HLシリーズ

VVEP-HL シリーズは、圧力を変えても

- ★ 噴霧角度の変動が少なく、均等噴霧を維持するノズルです。
- ★ 特に少ない噴量での制御をしたい時に有効なノズルです。

ターンダウン比（噴量調整範囲）が大きいので、対象により噴量を増減させる用途に最適です。



用途

- 冷却：
鋼板、鋳片、鋳物、アルミ押出品
- 洗浄：
酸洗後の鋼板洗浄
- その他：
噴量の調整範囲を大きく取りたい用途

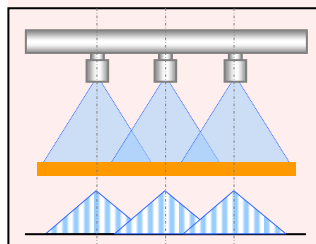
★特に鉄鋼の連続鋳造機のモールド直下～上部ゾーンや制御冷却など、噴量を変化させて使用するとき効果を発揮します。

比較イメージ

【標準扇形ノズル】

VVP

定常噴霧時

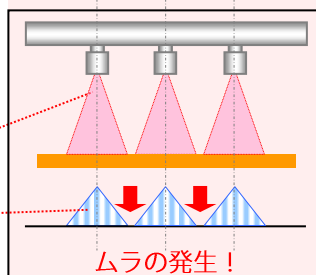


低圧・小噴量

低圧噴霧時

噴霧角度の減少

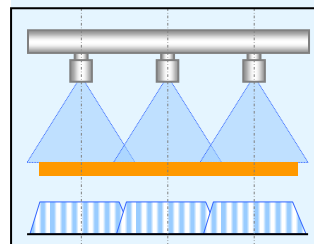
流量分布や
打力分布の悪化



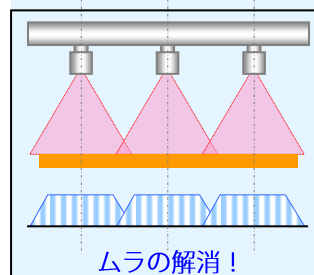
【高ターンダウンノズル】

VVEP-HL

ノズルと
配置の
最適化



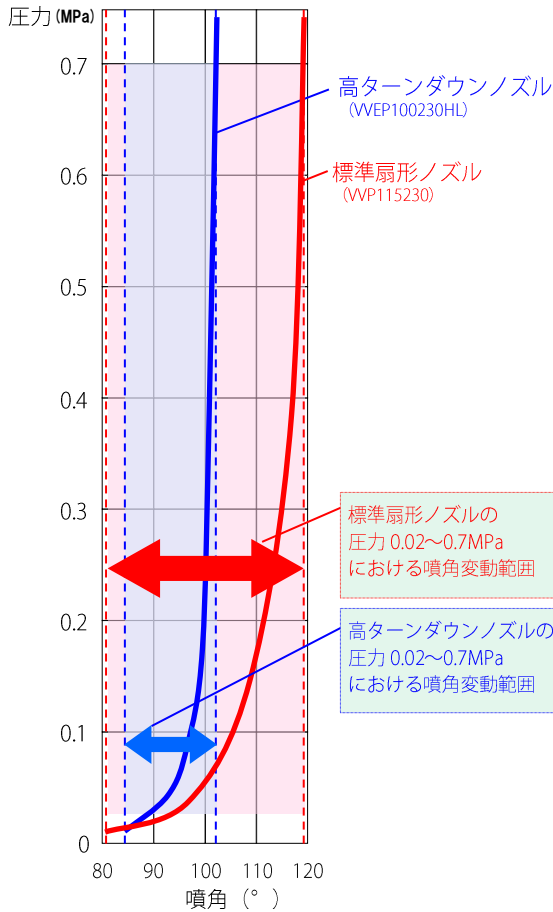
低圧・小噴量



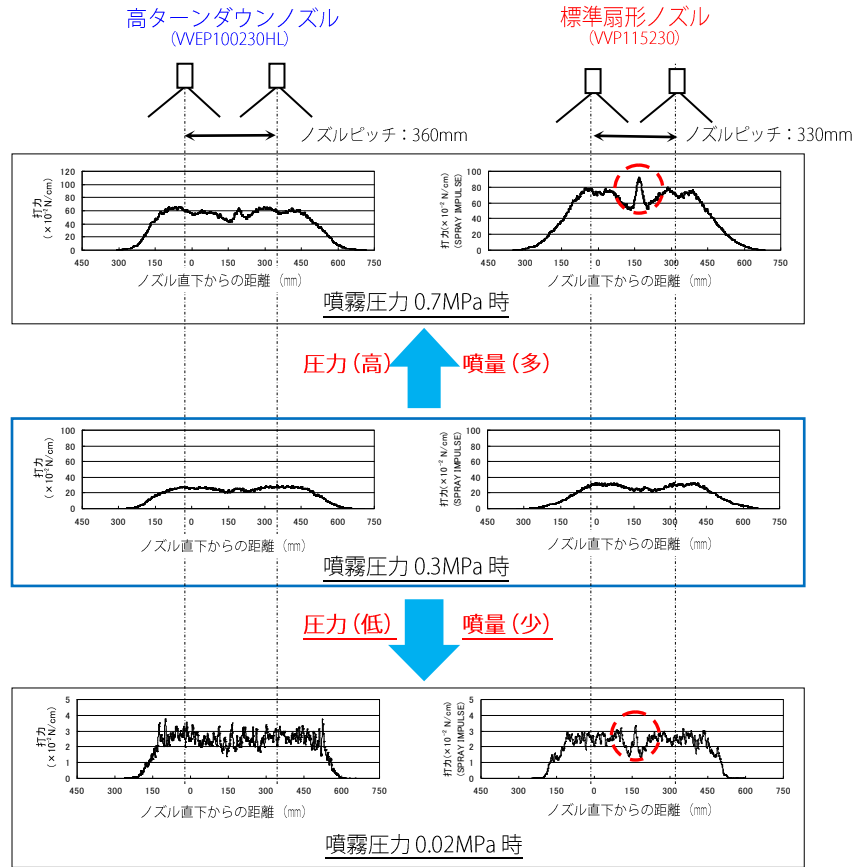
圧力変化に対し、噴角変動の少ないノズルを適正ピッチで配置することで、同一ノズルでも幅広い噴量範囲・均等な冷却や洗浄を行うことができます。

【圧力と噴角の関係】

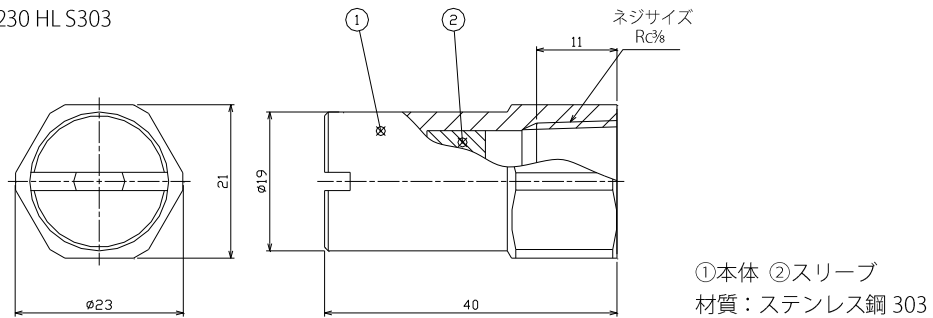
23L/min(at0.3MPa)の場合



【圧力変化時の干渉打力の比較】



■外形図 ⅜F VVEP 100 230 HL S303



■仕様

ネジサイズ	噴量の区分	噴量 (ℓ/min)					異物通過径 (mm)
		0.02MPa	0.1MPa	0.3MPa	0.5MPa	0.7MPa	
Rc¼	30	0.9	1.8	3	3.9	4.5	0.9
Rc⅜	230	6.5	13	23	30	36	2.3
Rc1⅜	1240	35	72	124	158	185	5.4

■お引合い要領 形番は仕様をご覧ください、下記のようにお伝えください。

例) ¼F VVEP 100 30 HL S303 の場合 各ネジサイズに対する噴量の区分は、仕様の組み合わせのみになります。

¼F	VVEP 100	30	HL S303
ネジサイズ*		噴量の区分	
■¼F		■30	
■⅜F		■230	
■1⅜F		■1240	

* 弊社の形番ではネジサイズのRはM、RcはFと表記いたします。

別注品をご希望される場合には、ご使用条件（ご希望噴量範囲、現在のノズル配置、噴霧高さなど）をお伝えください。

このカタログの記載内容、掲載している製品の仕様・外観などは品質向上のため予告なく変更する場合があります。